

PAINT
COATING
EQUIPMENT

SANOHNNEWS

Paint & Coating Information

床塗料

防塵・躯体保護・美観向上に
様々な効果があります

年に一度の塗りなおし!

静電気対策

除電ガンで静電気を取り除き
不良率を軽減します

ゴミブツを予防

冬のセール開催中!

担当営業へお問い合わせを!!

まだまだ販売促進中!

スプレーガン & プライマー

いつも使うものだからこそ
品物、使う人に合った良いものを
担当営業へご相談ください

修理半年待ち!?

メンテナンス

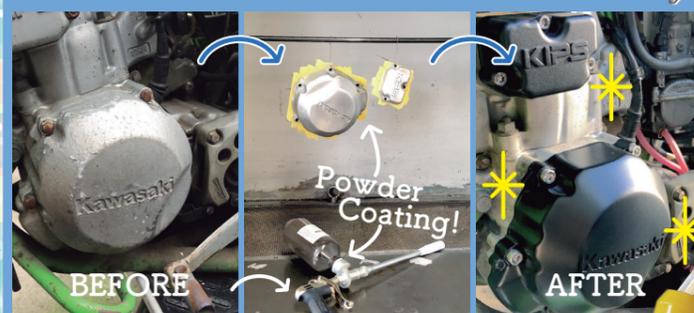
動かなくなる前に!
早め早めのメンテナンスを
強くおすすめします!

美大粉体塗装ワークショップ

多摩美 CMTL での粉体塗装のワークショップは今年で3年目です。今回は9/29、9/30、10/3の3日間にわたり延べ39人の学生に粉体塗装を体験してもらいました。

これまで大学側が準備した金属製の雑貨や学生が持ち込んだ作品などを素材として粉体塗装を行なっていましたが、今回は新たな試みとして、素材にアルミホイルを使用し、各自が自由に造形したものへの粉体塗装にチャレンジしました。

造形された柔らかなアルミホイルの作品が、焼きあがると厚く丈夫な粉体塗膜でコーティングされて形状が安定し作品を固く守っているような状態になった姿に、粉体塗装の塗膜の強度などを肌で感じてもらったのではないのでしょうか。



カスタムパウダーコーティングのすすめ

コナールショットとチョコナ粉体塗料で、オートバイや自転車・自動車のレストア & カスタム



詳細はTwitter・Facebookで!

編集後記 SANOHNNEWS vol.16 をご覧いただきありがとうございます。編集長です。本号のテーマカラーはまさお。天然の顔料、辰砂の色です。さて、今回は縁起の良い和柄を調べて、雪輪文様を取り入れてみました。沢山雪が降った年は作物が豊かに実ることから、「豊作」の意味を持つそうです。作物なのでちょっと違うかもしれませんが、今年は皆様に、会社にたくさんの実りがありますように! かくれんぼはどこかに羊が? 探してみてください。

旧年中は大変お世話になりました 本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます

卯

いつもお世話になっております。三王です。
SANOHNNEWS Vol.16 をご覧いただきありがとうございます。
本号のテーマは「リニューアル!」です。
今年のSANOHNNEWS もよろしくお願ひします!

Vol.16 主な内容

- リニューアル ...今年リニューアルする物事
- 弊社より皆様へご挨拶 ...代表・各部門からのご挨拶
- セール品のご紹介 ...冬のセール品目は多種多様

勤怠システム
08:00

パソコン
入れ替え

調色受注
システム

リニューアル

会計ソフト

支店の壁と看板
塗り替え

CCM アップデート

塗料・塗装資材の総合商社
小ロット溶剤調色 小ロット粉体製造
塗装機器・設備のコーディネーター

化学で人と自然の共生する明日へ

www.san-oh-web.co.jp

info@san-oh-web.co.jp



株式会社 三王

本社 〒110-0001 東京都台東区谷中2-6-29
TEL: 03-5842-1921 FAX: 03-5842-1920

埼玉支店 〒340-0013 埼玉県草加市松江6-4-34
TEL: 048-936-4981 FAX: 048-931-8570

粉体事業所 〒340-0004 埼玉県草加市弁天4-17-18
TEL: 048-931-2001 FAX: 048-931-2141

SN-2023-01-016



conall

conall Tone

SANOHN



Conallshot

MaSty co., LTD



埼玉支店



営業

新年あけましておめでとうございます。
 営業部として本年もうさぎの耳のように
 お客様の声をしっかりと聞き、
 うさぎのように飛び回って新規商材や
 各種情報提供を通じて、ニーズにお応え
 できるよう一層励む所存です。
 どうぞ本年もご最頂のほど
 よろしくお願いたします。

粉体製造

新年あけましておめでとうございます。
 昨年は、まだ新型コロナウイルスの影響も
 残る中、塗料業界全体が少しずつですが
 回復傾向にあったと感じております。
 私たちも注文の1色毎を大切に製造し、お客様
 とのつながりをより強く感じた1年となりました。
 本年は、IoTシステムを取り入れた製造体制で
 お客様に役立つ製品を提供してまいります。
 製造メンバー一同よろしく
 願いたします。



溶剤調色

新年あけましておめでとうございます。
 いつも大変お世話になっております。
 昨年11月にコンピューターカラー
 マッチングシステム (CCM) が更にパワーアップし、
 大幅な時間短縮が可能になりました。
 それによりお客様に商品をより早く提供できる
 ようになり、私たちのモチベーションも
 どんどん上がっております！
 本年も頑張りますので
 よろしくお願いたします！



初謹んで
 申しあげます
 お祝いの
 花



新年あけましておめでとうございます。
 旧年中は格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。
 昨年は、コロナウイルス Covid-19 が徐々に弱毒化し、落ち着きを取り戻すかと思うところで
 シアのウクライナ侵攻が始まり、世界経済に大きく影響を与えました。製品価格も落ち着くかと思
 いましたが、一部の原料不足、急激な円安により塗料だけでなくすべての物価が想像を超えるス
 ピードで上がりました。まだその火種は消えず今年もみなさまにご理解とご協力を頂かざるを得ない
 と思います。できる限り安く安定的に提供できるよう努力していきますのでよろしくお願いいたします。
 さて、今年は何んな年になるでしょうか？
 2023年は干支で「癸卯（みずのとう）」にあたります。これは「寒気が緩み、萌芽を促す」と
 という意味だと言われています。その翌年は「甲」といって「樹木」の年回りになりますので何らか
 の新しいことが始まる年になることは間違いなさそうです。
 歴史的にもザ・ビートルズ初のアルバム発売、第1回大会ツール・ド・フランス開催、ライト
 兄弟の人類初の動力飛行成功もこの年回りのときで、アメリカ独立戦争終結、江戸幕府誕生も
 この年回りです。
 また、卯年は跳ねる年ともいわれ「飛躍」、「向上」を象徴するものとされています。
 相場では、1987年に地価の異常高騰で、銀座で1坪1億円を突破したり、2011年に歴史
 的円高（1ドル=75円32銭）を記録しています。なでしこジャパンのサッカーW杯優勝も卯年
 ですが、東日本大震災の発生、東海村で国内初の臨界事故、三井三池三川炭鉱炭塵爆発
 事故も卯年に発生しており、卯年は良い方にも悪い方にも跳ねるようで、特に事故・災害には
 注意が必要な年でもあるようです。しかし、2023年の今年には悪い方に跳ねず、今までの数

年間から大きく「飛躍」し、「向上」する年になって欲しいものです。
 大きな変革の流れにある中ですが、当社の取組みは昨年と変わらず2つのテーマを中心とし
 ています。
 1つは「カーボンニュートラルの実現」です。まずは実態の把握ということで、当社内でのCO2
 排出量の算定を完了しました。工業塗料業界のCO2排出量算定については、当社が所属してい
 る国際工業塗料高度化推進会議 (IPCO) が日本塗料工業会、日本塗料機械工業会とコーティ
 ング・コンソーシアム (略称: CoCo) というプロジェクトを組み、業界を挙げて取組み始めていま
 す。塗料・塗装設備の代表的な事例を抽出し、年内には塗装工場のCO2排出量算定が簡便
 にできるようになりそうです。しかしこれは第1歩であって大事なものはその後のCO2排出量削減で
 す。水素ガスを用いたバーナーやバイオマス樹脂を原料とした塗料などの開発が進められていま
 す。まだ実用化には遠いようですが、いち早く情報をお知らせしていきたいと思
 います。
 もう1つはデジタル化です。昨年よりIT補助金を取得し社内のIT化を進めています。オンラ
 イン朝礼、タイムカードの廃止、会計システム、販売管理システムのクラウド化など社内環境
 のデジタル化を推し進めています。昨年ご紹介したPaintnote社のPaintnoteEDIの活用も今後
 拡大していきます。また、皆さまの工場もIoT・DXを導入し安全で安心して快適な塗装工場と
 なるよう取り組んでまいりたいと思
 います。
 三王は今年もこのSANOH NEWSとともにTwitter、Facebookを中心とした情報発信をしていま
 す。また、皆様からの情報やご意見も真摯に取り組んでいきますので、遠慮なくお話しただ
 ければと思います。
 本年も社員一同精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。 代表取締役 高橋 大

業務

新年あけましておめでとうございます。
 今年は本格的に勤怠や受注等のシステムが入れ
 替わり、三王のIoT化がより進んでいく予定です。
 業務ではそれらのシステムの理解を深め、
 まず社内で画面に向き合う時間の長い私たちが
 使いこなせるようになることを目標を立てました。
 それらを生かしつつ、よりお客様のお役に
 立てるよう、今年も尽力してまいります。
 ご注文ご用命心よりお待ちしております。



代表取締役 高橋 大

総務

新年 あけましておめでとうございます。
 いつも大変お世話になっております。
 総務部では新たに勤怠システムの導入と
 会計システムの刷新を予定しており、
 より一層事務の効率化を図っていきます。
 そして、今まで以上に得意先様とともに
 発展していけるよう励んでいきます。
 本年も何卒よろしくお願いいたします。



粉体事業所

